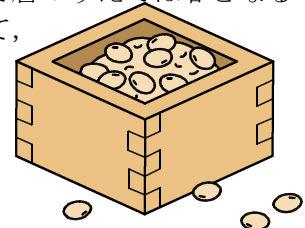


風のたより

仙台青陵中等教育学校
第1学年だより第20号
2023.1.31 発行

大寒すぎて節分・立春

大寒を過ぎたのと時を同じくして、寒波に襲われ登下校に気を付けなければならない毎日が続いています。そんな寒さなど感じているのかいないのか、生徒は「雪合戦しよう」などと言えるほど元気に授業を受けています。今週は節分、そして暦のうえでは春となる立春となります。日本では春夏秋冬と季節の始まりを春からとして、春を大切にしていますが、新たに始めてみる季節としてこの時期から新しい何かを始めてみてもよいのではないのでしょうか。恵方巻きもよいですが、豆まきをお願いします。



挑戦すること

先週末の土曜学習会では英語講座と「英語ディベート」体験会が開かれました。自分の考えを述べるだけでなく、相手の話も理解しなければならない、さらに意見も論理的に述べなければならない。そしてそれをすべて英語でというそんなディベートに1年生8名が挑戦しました。体験会には、ディベートの大会に参加した経験のある4年生の先輩も参加してアドバイスをしてくれました。慣れない大変なことにあえて挑戦しようとして参加したのは立派です。ぜひこの後に開かれる大会に参加することを期待しています。



このような体験に限らず、何かに挑戦している人が他にもいることでしょうか。そしてこれから何かに挑戦しようという人もいます。仙台青陵の6年間に様々なことに挑戦し、多くの経験をしてもらえることを期待しています。

野外活動に向けて②

前号でもお知らせしましたが、2年生の5月17～19日(2泊3日)に南三陸町を中心に行う野外活動に向けての活動が始まっています。今の中心は防災学習で、一人ひとりが「防災新聞」の発行に向けて学習しています。2月には沿岸部で防災や復興に関する活動をされていらっしゃる方の講演を予定しています。

期末考査に向けて

2月16、17日の2日間に2学期期末考査があります。今日(1/31)の7校時に考査範囲表と計画表の配付をして、計画を立てました。1年生最後の考査に向けてしっかりと取り組んで欲しいものです。